

令和元年度
事業報告書

大阪府和泉市松尾寺町1525番地の5
社会福祉法人童夢創成館

令和元年度事業報告書

令和2年度は、正月明けの1月6日に、中華人民共和国湖北省武漢市において、12月以降原因不明となる病原体が特定されていない肺炎（新型コロナウイルス感染症）の発生が厚生労働省から発表されました。1月28日には日本人初の感染が発表され、1月末には「人・人」感染が明らかとなりました。2月27日には政府が3月2日から春休みまでの間、小中高校を臨時休校することを発表し、保育園や認定こども園などの特定教育・保育施設においても、感染防止対策が焦眉の急となりました。

法人の各園においても、厚生労働省の事務連絡「保育所等における新型コロナウイルスへの対応について」に従い、「感染対策ガイドライン」に準じて、マスク着用を含む咳エチケットや手洗い、アルコール消毒等により、感染経路を断つための対策を講じてきました。

3月24日には、国民待望の東京オリンピック2020が延期となり、各園で感染拡大予防の対策がとられる中、3月30日には全国の新規感染者数が1日で87名となり、特に大阪や東京などの大都市においては、ロックダウン（都市封鎖）や「オーバーシュート」といった用語が飛び交うこととなりました。

家庭保育のお願いにより、年度末における各園の出席園児数は、通常のお5分の1程度に減少しておりますが、今後は、登園自粛の更なる要請が求められるものと思われま

す。法人としては、子どもたちの健康管理を第一としつつも、コロナから離れたいと思っても仕事上、それができない保育士等の職員、つまりエッセンシャルワーカーとして働く職員の社会的地位の再評価を行い、職員の労働条件の改善も今後の課題とすべきであると考えております。

今後も引き続き、厚生労働省等の新型コロナウイルス関連情報の収集を図り、子どもたちが安心して登園できる環境づくりに努める必要があります。

さて、令和2年度においては、10月度より幼児教育・保育の無償化が実施され、1号・2号認定児の基本保育料が無償化となり、保護者の経済的負担において画期的な軽減措置が図られました。

この幼児教育・保育の無償化は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や、幼児教育の負担軽減を図る少子化対策の観点などから取り組まれたものであり、教育・保育の機会均等の側面からも、極めて大切な制度改革であります。

但し、これまで基本利用料に含まれていた2号認定児の副食代が実費徴収へ

変更されることに伴い、保育所においてはこれまで徴収の必要がなかった副食費の徴収事務が加わるとともに、認定こども園においても、保育料と副食代の区分徴収など、事務量の増加への対応が求められています。

次に各施設の運営状況についてであります。童夢創成館が運営するみなまつ保育園ならびに認定こども園横山きのみ保育園とも、定員を満了し安定した運営が図られております。

みなまつ保育園におきましては、隣接するはつが野地域において、大規模な宅地造成が続いており、他市からの転居者も多く、入園が受けきれない状況であり、令和元年度末時点では、定員90名に対して実員は171名となっております。同園におきましては、玄米和食を中心とする食育を特色の一つとしていますが、広域より食に関心をお持ちの保護者様の期待が集まるようになっております。また、認定こども園きのみ保育園におきましても、はつが野の住宅開発地から送迎バスで10分の位置にあることから、同園への入園希望者も遡増し、定員115名に対して実員は169名となっております。

同園は、自然環境を通しての教育・保育を特色としており、周辺の野山への日常のお散歩や地域の農家での田植えやお祭り等への参加を通して、地域の子育て支援のセンター的役割を果たしております。また、同園では地域子育て支援センターを開設し、地域での子育て相談や親子教室等を多くのご家庭に利用して頂いております。

こうした運営実績を反映して、当年度の財務諸表においても、童夢創成館全体で、当期資金収支差額は、積立金への積立額20,000千円を除き、19,349千円となりました。

みなまつ保育園（令和元年度）

1、保育園の運営

所在地 和泉市松尾寺町1 5 2 5 番地の5

定員 90名（0～5歳児）

実員 171名

職員 39名（園長、保育士（派遣を含む）、事務職員、調理パート）

2、保育目標

本園では「遊」「食」「眠」「笑」を大切にする保育を目標とし、保育園での主人公は子どもであり、「与える」「見せる」「そろえる」「やらせる」「せかせる」保育ではなく、やりたいこと、やれそうなことに自ら挑戦し、心を満たし、遊びこみ、遊びきる、のびのび保育を行います。

3、保育時間

午前7時30分から午後7時30分まで。

4、保育の内容

「人」＋「良」＝『食』のとおり、食べ物は人のからだを良くするものでなくてはなりません。本園では、健康なからだと豊かな心を育てていく食事を園生活の基本に据えて取り組みます。また、みなまつ保育園では、家族的雰囲気の中で異年齢の交流が楽しめるよう、施設内の壁面を極力無くし、オープンスペースでの「たてわり保育」を実践しています。核家族社会の中で、子ども達は大勢のお兄ちゃん、お姉ちゃん、妹・弟と関わり、学年ごとの「よこわり保育園」では味わえない仲よし園生活を実践しています。

5、特別保育

延長保育、一時預り保育、障がい児保育

6、委託事業

保育料徴収事務（和泉市に代わって保育料を受領および市へ納付）

7、保育担当

園長は総括的指揮をとることとし、いずれの園児に対しても十分に状況の把握ができ、すばやく対応できる態勢をとりました。

8、保育担当者

入所児童数等の配置基準により対応しました。

9、業務委託

会計業務 東野税理士事務所

10、嘱託医

内科

歯科

11、資金の収支

通常経費は運営費収入でまかなった。

12、今年度に購入した固定資産

- ①LED照明への切り替え工事
- ②ノートパソコン
- ③デスクトップパソコン
- ④大型総合遊具
- ⑤次亜塩素酸ナトリウム生成器
- ⑥空気清浄機

運営の状況

園名 みなまつ保育園

令和2年3月31日現在

○ 職種別職員数

園長	1名
副園長	0名
主任保育士	1名
保育士	22名
パート(非常勤)保育士	9名
看護師	1名
栄養士	0名
調理師(常勤)	2名
調理師(パート)	0名
事務員	1名
保育補助員	2名
嘱託医・歯科医	2名
計	41名

○ 入所児数及び年齢

0歳児…22名
1歳児…32名
2歳児…31名
3歳児…28名
4歳児…31名
5歳児…27名
計……171名

○ クラス編成と担任数

ク ラ ス 名	年 齢	定員数	園児数	担任数
ばら組	0歳児	6名	24名	8名
さくら組	1歳児	12名	26名	5名
すみれ組	2歳児	18名	29名	5名
たんぽぽ組	3歳児	18名	30名	2名
ゆり組	4歳児	18名	25名	2名
きく組	5歳児	18名	30名	2名

令和元年度事業報告書

令和2年3月31日現在
社会福祉法人 童夢創成館
認定こども園横山き

のみ保育園

① 定員 115名

1号認定	3歳児	8名
1号認定	4歳児	8名
1号認定	5歳児	8名
2号認定	3歳児	18名
2号認定	4歳児	18名
2号認定	5歳児	18名
3号認定	0歳児	8名
3号認定	1歳児	13名
3号認定	2歳児	15名

② 園児の状況

(令和2年3月)

クラス	年齢	定員(名)	在籍(名)
ひよこ	0	8	16
りす	1	13	24
うさぎ	2	15	31 (うち1号 2名)
ぱんだ	3	13	16 (うち1号 3名)
ぺんぎん	3	13	17 (うち1号 3名)
くま	4	13	17 (うち1号 0名)
きりん	4	13	16 (うち1号 5名)
ぞう	5	13	16 (うち1号 5名)
らいおん	5	14	16 (うち1号 4名)
合計		115	169 (うち1号 22名)

※ クラス名末尾2の表記は幼稚園部のクラスを示す。

(平成31年3月)

クラス	年齢	定員(名)	在籍(名)
ひよこ	0	8	15
りす	1	13	24
うさぎ	2	15	24
ぱんだ	3	13	15
ぺんぎん	3	13	16

くま	4	13	15
きりん	4	13	16
ぞう	5	13	19
らいおん	5	14	19
合計		115	163

③ 職員構成

(令和2年3月)

部門	業務担当・雇 形	人数(名)	備考
保育教諭	施設長	1	
	主幹保育教諭	2	
	正職	20	
	パート	4	
	派遣	7	
その他	事務員他	1	
	運転手	2	
調理	栄養士	0	
	調理員	3	
	派遣	2	
延長	パート	2	
子育て支援	正職	2	
	派遣	0	
	パート	0	
嘱託医等	内科医	1	
	歯科医	1	
	薬剤師	1	
合計		49	

④ 保育事業について

(A) 通常保育

年度を通し、0歳～5歳児までの異年齢による縦割り保育を基本として保育に取り組んだ。食育に関しては、当園が和泉市立保育所からの民営化園であることから、和泉市の公立園で実践されてきた先駆的な食育内容を極力継承し、地域の食文化の内容を受け継ぐよう努めてまいりました。また、月々の指導計画を作成するとともに、その達成状況を職員会議において確認し、その他、行事、誕生会、園外保育、避難訓練事業等を実施しました。

(B) 障がい児保育事業

令和元年度は配慮を要する児童が8名おり、市の助成を得て保育を実施することができた。

(C) 長時間保育・延長保育

和泉市においては、新設園については、延長保育と一時預かり保育事業が必須とされており、本園においても実施した。ただし、一時預かり保育については、国の交付基準を超過しなかったため、補助金の対象とはならなかった。

(注) 延長保育 午後7時30分まで。

(D) 子育て支援事業

令和元年度は、地域拠点センター（従来型）を実施し、年間を通して延べ利用者数で691名が様々な活動に参加することができた。

ア. センター開放	35名
イ. 親子教室	260名
ウ. 子育てサークル	145名
エ. 子育て講座	60名
オ. 子育て相談	86名
計	<u>586名</u>